

マーケットの動き (2020年7月27日～7月31日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

米国新規失業保険申請件数の2週連続増加や、米国議会での追加経済対策の協議難航が警戒されましたが、FOMC（米国連邦公開市場委員会）後のパウエル議長による量的緩和政策の継続方針表明や、アップルやアマゾンなど大型ハイテク企業の好決算が市場を下支えしました。

欧州株式市場は、急速なユーロ高進行による経済への影響が警戒され下落しました。

投資環境見通し (2020年7月)

外国株式相場は一進一退の動き

外国株式相場は、すでに世界景気回復に対する楽観的な見方を織り込んだとみられ、新型コロナウイルスの感染再拡大に対する警戒感が上値をおさえる一方、経済活動再開ともなう経済指標の改善や追加の財政政策に対する期待に支えられ、一进一退の動きが続くとみえています。

中央銀行の緩和的な金融政策に支えられる中、投資家の注目は2020年下期以降の景気回復ペースに移ると考えられます。

	7月31日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,271.12	1.73%	5.51%	1.41%	9.76%
NYダウ	26,428.32	▲0.16%	2.38%	▲6.47%	▲1.62%

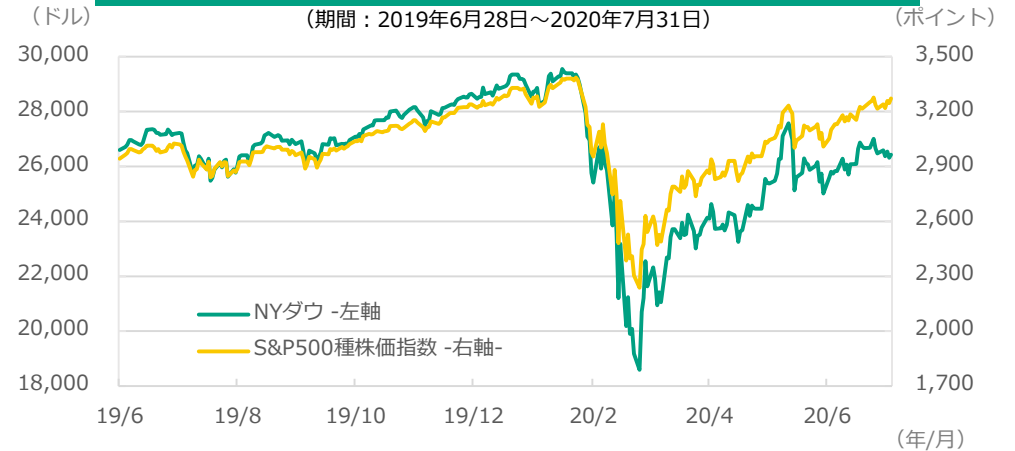
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

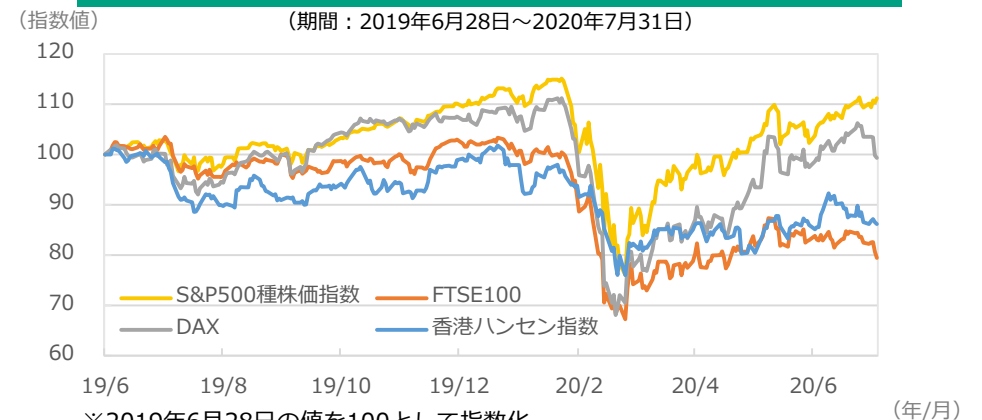
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202007_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年6月28日の値を100として指数化

※出所: FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成